

令和3年度入学者選抜関連FAQ（よくある質問）

千葉県立津田沼高等学校

Q1 出願の際に、学校が独自に提出を求める書類等がありますか。

A1 ありません。

Q2 津田沼高校の入学者選抜の方法について詳しく知りたいのですが、何を見ればいいですか。

A2 本校のWEBページから、本校の「[令和3年度入学者選抜の選抜・評価方法](#)」(PDFファイル)をダウンロードしてご覧ください。

Q3 評価の対象となる項目と配点を教えてください。

A3 次の①～③の3つです。

- ① 5教科の学力検査の得点（100点×5教科＝500点満点）
- ② 調査書の記載内容（147点満点）
- ③ 学校設定検査「自己表現」（18点満点）

Q4 「調査書の記載内容」による得点（147点満点）の配点の内訳を教えてください。

A4 次の通りです。

- ① 必修教科の評定の全学年の合計値（135点満点）
- ② 次のことが記載されている場合には加点する（上限12点）
 - ア 生徒会本部役員
 - イ 英語検定・漢字検定・数学検定で準2級以上

Q5 「調査書の記載内容」の「生徒会本部役員」による加点とは、具体的にどのような役職の場合に加点されるのですか。

A5 生徒会長、副会長、書記、会計、会計監査が該当します。

Q6 「調査書の記載内容」の「英語検定・漢字検定・数学検定で準2級以上」による加点では、3種類の検定のうち複数の検定で準2級以上である場合には、それぞれ加点してもらえるのですか。

A6 はい。それぞれに対して加点します。

Q7 学校設定検査の「自己表現」とはどのような検査ですか。

A7 本校の「自己表現」検査は、受検者によるスピーチです。これまで自分が力を入れてきたことやその成果など、自己に関する事柄を1分間でアピールしてください。内容は、学校内の活動に関すること、学校外の活動に関することのどちらでも構いません。検査は、受検者一人ずつ行います。

Q8 「自己表現」の検査で、英語でのスピーチ、歌唱や楽器の演奏、手話の実演などを取り入れてもいいですか。

A8 いいえ、できません。日本語でのスピーチのみに限ります。自分の作品・レポートや機材・道具の持ち込みもできません。

Q9 「自己表現」の検査は、どのように評価するのですか。

A9 2名の評価者が、3つの評価項目（意欲・態度、スピーチの能力、内容）ごとに、各評価基準に基づいて評価します。2名の評価者の評価の合計点（満点）は18点です。詳しくは、本校の「令和3年度入学者選抜の選抜・評価方法」（PDFファイル）の「3の(3)」をご覧ください。

Q10 欠席が多いと合格できませんか。

A10 各学年において欠席が30日以上ある場合には、選抜判定の際の審議の対象とします。しかし、そのことだけをもって不合格とすることはありません。合否の判定は、「学力検査の得点」、「調査書の得点」、「学校設定検査（自己表現）の得点」及び「調査書記載事項」を総合的に審議して行います。

Q11 音楽コースに入るための特別な検査はありますか。

A11 ありません。音楽コースを選択するのは第2学年次からです。入学者選抜の段階においては、全ての受検者について検査内容は共通であり、音楽コースに進むための特別な検査はありません。